

科 目	必・選	担 当 教 員	学 年 ・ 学 科	単 位 数	授 業 形 態							
景観工学 (Civic Design)	選	小西弘朗 外園 勝	5 年 生 環境都市工学科	1	通 年 隔週 2 時間							
授業概要	「もの」と「こころ」の関係によって成立する景観を、国土・都市づくりにどのように活かすことができるのかということ、事例をもとに講述する。また、課題でプレゼンテーションやフィールドワークを行う。											
到達目標	・「景観」の構成要素を理解し、区分・評価できる(C) ・「景観」をとりまく環境について分析できる(A) ・望ましい景観像を設定して、発表できる(D)											
評価方法	前期 / 小西 演習 (30%) 発表 (20%) 課題・レポート (50%) により評価する。 後期 / 外園 演習 (40%) 発表 (20%) 課題・レポート (40%) により評価する。											
教科書等	[教 材] カメラ、水彩色鉛筆 (12 色程度) [参考書] 景観用語事典：篠原 修編 景観デザイン研究会著 彰国社 都市デザインの手法：鳴海邦碩 田端修 榊原和彦編 学芸出版社 景観の構造 樋口忠彦著 技報堂出版 まちづくりと景観 田村明著 岩波新書 景観からの道づくり 堀繁講話集 (財)道路環境研究所 景観スケッチのコツ 宮後浩著 学芸出版社											
内 容					学習・教育目標							
第 1 週	[講義] 景観工学の範囲、景観の分類 [課題] 美しい風景写真を収集する				C							
第 2 週	[グループワーク] 景観の特性 [講義] 景観工学での原則(シビックデザインの原則)				C							
第 3 週	[講義] 景観工学の技法 [課題] 好きな風景と好ましくない風景写真を撮る				C							
第 4 週	[講義] 景観工学の技法、[個人演習] 修景演習 - 景観の分析と修景計画				C							
第 5 週	[講評] 修景演習の発表と講評、[講義] プレゼンテーション手法の種類と特徴				C , D							
第 6 週	[講義] スケッチと C G [個人演習] プレゼンテーション演習				C , D							
第 7 週	[講評] プレゼン演習の発表と講評 [講義] 景観計画の可能性 (地域活性)				C , D							
第 8 週	[講義] 景観工学の意義と基礎用語 [個人演習] 景観工学基礎用語の理解				C							
第 9 週	[講義] 景観予測と評価の手法 [個人演習] 景観スケッチ				C							
第 10 週	[講義] 景観工学各論・街路景観 [個人演習] 街路景観の分析と考察				A , C							
第 11 週	[講義] 景観工学各論・水辺景観 [個人演習] 水辺景観の分析と考察				A , C							
第 12 週	[講義] 景観工学各論・自然・伝統景観 [個人演習] 自然伝統景観の分析と考察				A , C							
	[課題] 御坊市街地の景観レポート											
第 13 週	[講評] 景観課題の発表と講評				A , C							
第 14 週	[講義] 地域景観計画の手法、景観設計の原則、景観工学各論総括											
	[課題] 景観デザイン演習				A , C							
第 15 週	[講評] 景観課題の発表と講評 [講義] 景観づくり総括				C , D							
(特記事項) スライド、ビデオ等の視聴覚教材を多用して授業を行い、課題を通して理解を深めていくため積極的な姿勢で臨んでほしい。また、進行状況により授業の内容を変更する場合があることを断っておく。		JABEE との関連										
		JABEE	a	b	c	d1	d2a)d	d2b)c	e	f	g	h
		本校の学習・教育目標	A	A	C	C	C	B	B	D	C	B

1. 合格ラインについて、特に記載の無いものは、60点以上を合格とします。

2. 定期試験について、特に記載の無いものは、評価配分を均等とします。(【例】年4回定期試験を実施した場合の各定期試験の評価配分は、特に記載の無いものは、25%ずつになります。)

<p>前期 Theme : 景観ってなに？ 第1週 第2週</p>	<p>景観工学の基礎</p> <p>1-1. シラバスの説明 講義 ・授業の目標と到達点、景観工学の範囲と分類 課題 : 美しい・好ましい風景写真の切り抜きを収集する</p> <p>2-1. 景観の特性 グループワーク 課題 : を用いて景観の特性を分類し望まれる景観像を考える</p> <p>2-2. 景観工学での原則について 講義</p>
<p>前期 Theme : 美しい景観作り 第3週 第4週</p>	<p>景観工学の技法</p> <p>3-1. 景観工学の技法（道路・橋梁） 講義 ・実務例を通して、WH比や線形などの技法の解説 課題 : 好きな風景・好ましくない風景写真を撮る</p> <p>4-1. 景観工学の技法（海岸・河川） 講義 ・実務例を通して、水際線や水面、護岸での技法の解説</p> <p>4-2. 修景演習：ふるさとの風景 個人演習 課題 : を用いて、好ましくない景観の改善計画を立案する</p>
<p>前期 Theme : 景観を伝える 第5週 第6週</p>	<p>プレゼンテーション技法</p> <p>5-1. 修景演習の発表・講評 発表・講評 ・修景演習結果の改善計画を発表し、講評を受ける</p> <p>5-2. プレゼンテーションの手法の種類と特徴 講義</p> <p>6-1. プレゼンテーション技法 CG とスケッチ 講義</p> <p>6-2. プレゼン演習：ふるさとの風景 個人演習 「ふるさとの風景」の改善計画をスケッチとして完成させる</p>
<p>前期 Theme : 景観を広げる 第7週</p>	<p>景観計画</p> <p>7-1. プレゼン演習の発表・講評 発表・講評</p> <p>7-2. 景観計画の可能性 講義 ・授業で学んだ景観計画の地域に果たす役割を解説する</p> <p>パシフィックコンサルタンツ(株) 大阪本社 総合計画部 小西弘朗 (Hiroaki Konishi) E-mail:hiroaki.konishi@os.pacific.co.jp</p>
<p>後期 Theme : 景観工学を知る 第8週 第9週</p>	<p>景観工学の基礎</p> <p>8. 景観工学の意義、領域、概念、基礎用語について解説する</p> <p>9. 景観予測と評価の手法について解説する 講義 演習 : 景観工学基礎用語の理解 個人演習 演習 : 景観スケッチ 個人演習</p>
<p>後期 Theme : 景観の各論を学ぶ・前 第10週 第11週</p>	<p>景観工学各論</p> <p>都市の骨格的構造を規定する河川・街路等を取り上げ、その空間構成や要素について解説する</p> <p>10. 街路の景観 11. 水辺の景観 講義 演習 : 街路景観の分析と考察 個人演習 演習 : 水辺景観の分析と考察 個人演習</p>
<p>後期 Theme : 景観の各論を学ぶ・後 第12週 第13週</p>	<p>景観工学各論</p> <p>都市活動・生活との結びつき、自然生態系・歴史文化との係わりから形成される景観や環境について解説する</p> <p>12. 自然景観・伝統景観</p> <p>13. 課題の発表・講評 発表・講義 演習 : 自然・伝統景観の分析と考察 個人演習 課題 : 御坊市街地の景観レポート</p>
<p>後期 Theme : 景観を考え、表現する 第14週 第15週</p> <p>有限会社 Soto 設景室 外園 勝 (Masaru Sotozono) E-mail:fwga4637@mb.infoweb.ne.jp</p>	<p>地域景観のデザイン</p> <p>14. 景観設計の原則を学び、Theme から導かれた御坊市街地内の魅力的・改善すべき景観について修景デザインを行う 講義 課題 : 御坊市街地の景観改善案作成</p> <p>15. 課題 のプレゼンと講評を行い、後期授業全体をふりかえりながら景観づくりについて解説する 発表・講義</p>